

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	20017
課題名	遠隔医療システムの小児外科領域への導入
研究期間	西暦 2020年 6月 10日 ～ 2023年 3月 31日
研究の対象	2019年2月1日～2023年3月31日に当院へ救急搬送をされて小児外科手術を受けた患者さん
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：年齢、性別、診断名、病歴、治療内容、検査結果、画像診断結果、体表写真、手術記録、病理検査結果） <input type="checkbox"/> 試料：手術で採取した組織（対象臓器等名：）
研究の意義、目的	<p>当院は2019年1月1日より、日本小児外科学会認定施設を取得しています。日本で最北端の小児外科認定施設です。道内の認定施設は3施設あるが、札幌に2施設であり、道東・道北の大きなエリアを当院で担っています。</p> <p>緊急搬送が必要な患児も冬にはヘリコプターすら飛ばずに救急車で暴風雪の陸路を何時間もかけて搬送されることもあります。搬送中は前医の地域の医療者・救急車が奪われます。前医での診断が実際には緊急手術を要するような病態ではなく、経過観察のみで翌日前医へ戻っていく患者さんもおりました。</p> <p>そこで当科では、2019年2月より、スマートフォン・アプリ JOIN®を用いた遠隔医療ネットワークシステムを構築し、他院で検査された画像を医師用スマートフォンで見られるようになりました。これによって救急搬送しないで済むような症例を判断したり、緊急処置の指示を行うことが出来るようになります。患者さんへの恩恵は言うまでも無く、前医の地域でも貴重な医療者・救急車を奪われずに済むことは則ち前医の負担を大いに軽減します。</p>
研究の方法	2019年2月1日から2023年3月31日までに、当科における小児外科疾患患児、特に新生児症例や腸閉塞症例など緊急を要する症例について評価、考察します。
その他	本研究の実施に際しては特に資金を必要としません。 本研究は企業や団体とのかかわりは無く開示すべき利益相反事項はありません。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号</p>

旭川医科大学 外科学講座 血管呼吸腫瘍病態外科学分野小児外科 電話 0166-68-2494 FAX 0166-68-2499 研究責任者： 旭川医科大学外科学講座 血管呼吸腫瘍病態外科学分野小児外科 講師（学内） 宮城 久之
